

ぼくたち、
ピッカピッカです！。



町民

ギャラリー

23

奨励賞



「花 器」

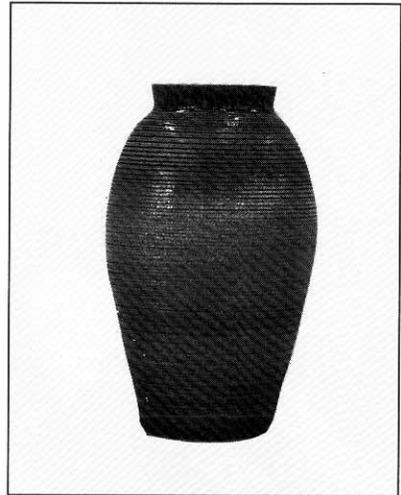
五代儀 不二男 さん

〈選者評〉

つる草の自然の感じが今少し不足であるが、落ち着いた色彩が良い。

※審査員：秋田県工芸作家協会会長 武藤 金悦 氏

奨励賞



「つ ぼ」

吉田 允美 さん

〈選者評〉

流水の感じを良く表している。全体に薄手の仕上げ、口前のすなおさが良い。

14・日	母の日	13・土	看護の日(厚生省)	12・金	保健指導員大会	11・木	愛鳥週間(～16日)	10・水	愛鳥週間(～16日)	9・火	8・月	7・日	6・土	立夏	5・金	こどもの日	4・木	国民の休日	3・水	憲法記念日	2・火	八十八夜	1・月	メーデー	30・日	29・土	みどりの日	28・金	27・木	中央公園桜まつり(～5月5日)	26・水	25・火	24・月	23・日	鷹巣町長選挙投票日	22・土	21・金	20・木	19・水	18・火	鷹巣町長選挙告示	17・月	16・日	全町クリーンアップ・第33回河田杯マラソン	15・土	
------	-----	------	-----------	------	---------	------	------------	------	------------	-----	-----	-----	-----	----	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	------	-----	------	------	------	-------	------	------	-----------------	------	------	------	------	-----------	------	------	------	------	------	----------	------	------	-----------------------	------	--

- 町民ギャラリー (第6回町展より) 2
- 海外派遣研修報告 4
- 町長日誌
人事異動 7
- まちづくり町民会議
最終報告から 8
- まちの話題 10
- 読書感想文コンクール
作品紹介① 11
- 健康広場 12
- 農業委員会だより 14
- 暮らしの情報 15
- 中央公園桜まつりのお知らせ 18

〔表紙のことば〕



4月4日は町内小・中学校の入学式が斉に行われ、小学校に239人、中学校に262人の新一年生が期待に胸をはずませながら入学しました。鷹巣小学校では80人のピカピカの一年生が元気よく返事をし、校長先生のお話も立派な態度で聞いていました。

新入生のみなさん「いつも笑顔で元気よく！」

人口と世帯数	3月31日現在
	住民基本台帳による

総人口	23,135人 (171人減)
男	11,120人 (89人減)
女	12,015人 (82人減)
出生	12人 転入 155人
死亡	14人 転出 324人
世帯数	7,350世帯 (60世帯減)

カルチャー&スポーツ



ワァルコシ

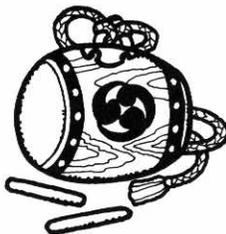
- 4・22 (土) 第32回七音会音楽教室研究発表会
入場/無料・全席自由 13:30~17:00
- 4・29 (土)・30 (日) 「'95春の東映アニメフェア」
両日とも9:30~17:00
ドラエモン2本、東映アニメ3本立て (1日2回上映)
入場/一般・高校(前売)1,000円、幼児・小・中(前売)800円
- 5・6 (土) J A鷹巣町総会 13:00~
※ 詳しいことは、ワァルコシ (62-3311) まで

中央公民館

- 4・6 (木) ~ 4・28 (金) 押し花・紗耶加人形展 (ロビー展示コーナー)
- 4・27 (木) 鷹巣地方史研究会総会・講演会 13:00~
講師: 北羽歴史研究会会長 鷲谷 豊氏
- 5・11 (木) 鷹巣町保健補導員大会
- 5・14 (日)・15 (月) 鷹巣華道会華道展

スポーツ

- 4・16 (日) 第33回河田杯マラソン大会 役場前スタート・ゴール
- 4・29 (土) 郡市中学校春季ソフトボール大会 河川公園
- 4・30 (日) 第13回会長杯争奪ソフトボール大会 河川公園



初心者向け **生涯学習講座**

太鼓講座 受講生を募集します

▽日 時 毎週水曜日午後7時30分~9時
▽場 所 綴子小学校体育館

▽募集対象 大人、子ども、男・女問いません (ご家族でどうぞ)

▽受講料 バチ代として1,000円いただきます。

◎申し込み先 生涯学習奨励員 今立 明 (☎62-9866)

太田郵便局 長谷川サヨ子 (☎63-1575)

~気軽に楽しく参加してマスターしよう~

海外派遣研修報告

咲かせましょう！花を — ～あの感動をステップに～



ラナース市役所会議室で記念撮影
(前列右から3人目が小林さん)

誰もが安心して暮らしていける福祉のまちづくりと都市計画を学ぶため、町では北欧の福祉先進国デンマークのラナース市とフランスのパリを視察する海外派遣研修事業を行いました。

2月28日から3月9日まで10日間の日程で行われた視察研修には一般町民と町職員の合わせて18名が参加。

以下では、副団長を務めた小林玲子さん（松葉町）から寄せられた研修報告をご紹介します。

「百聞は一見に如かず」と申します。我が町も福祉でのまちづくりを宣言して以来、北欧の先進国の様子は、多くの著名な先生方のご講演、著書等で勉強させていただいておりましたが、自分の眼でこれまでの学びを確認させていただけることになり、感謝の思い一杯で機上の人になりました。

パリ

バスで市内を巡り、歴史の重みを感じさせる数々の建築物、計画的に整備された街並みに、ただもう感嘆するのみでした。それから、空港の見える町として都市計画の参考にと、一九五八年～一九九二年までに完成された新都市ラ・ディフェンスのモダンで機能的な建物を視察しました。



〈パリ近辺でもっとも大規模な地域開発が行われているラ・ディフェンスにあるグランド・アルシュ(新凱旋門)〉
1989年のフランス革命200年を記念して造られ、高さ110m・36階の各フロアは省庁や企業のオフィスとして使われている

ラナース市

ここには、千二百社の企業が入り、十一万人の人達が働いているというこの都市は、観光を意識して造られ、一日五万人の観光客が訪れているそうです。古都パリと郊外の新都市、その調和が非常に印象的でした。

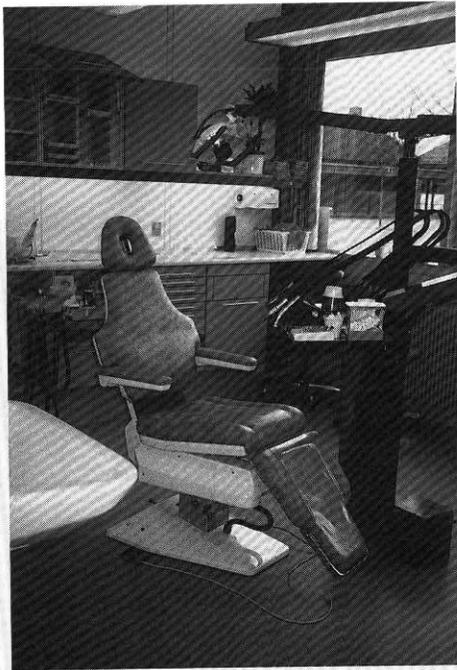
〈ラナース市の福祉政策〉

人口六万千五百人、六十七歳以上は市の人口の約十五%で九千五百人、老人センターは市内十地域にそれぞれ建設、プライエムは四ヶ所、ケア付き住宅千十二戸、デイセンター十一ヶ所、ホームヘルプを受けている人三千二百人等々。
それに対する福祉・保健部門の現場職員数二千四百人、そのうち高齢



〈知的障害者のケア付住宅〉

それぞれ個室を有し、程度に応じたケアが施されている
部屋は自分で整理するなど自由な雰囲気、生き生きとした表情が印象に残っている



〈小中学校に併設されている学校歯科〉
児童・生徒はもちろんのこと、地域に住む一歳半〜十八歳の子どもの虫歯の処置は無料で受けることができる

者部門は千六百人います。マンパワーにあたる人手の何と多いことかと眼を見張り、二月に開催された大熊一夫氏の講演会を思い起こしました。大熊氏も人手を強調されていたのです。そして二年前に来町したアナセン教授（元デンマーク社会福祉大臣）の言葉がよみがえってきました。『デンマークでは、すべての国民は皆同じ尊厳を持った人間であるという考え方があり―中略―どの様な人でも同じに扱われるべきであり、すべて同じという価値観が社会を築いたのである』。まさにルーツはここにあったのです。眼が覚める思いでした。

《老人センター》

「施設」という雰囲気にならないよう、家庭的な感じを心がけているということ、絵もふんだんで色使いも良く、明るく全く施設とは思えない程でした。利用者の発言が重要視され、市が責任を持って運営しているということ、地方分権化の確立を強く感じました。

《知的障害者のグループホーム》

居住者は二十〜八十歳の中程度の障害を持った人達。それぞれ個室を持ち自分の好きな物を持ち込んで個人的に飾り、自由で家庭的な雰囲気に満ちていました。ホームの利点は

孤立しがちな障害者が共同で生活することで、仲間同士がサポートしあい、交流できることだそうです。

《一般家庭への訪問》

不安と好奇心が入り混じって複雑な心境でした。通訳なしで二人一組のペアが決まり、訪問先のアリスさんが迎えに来てくれました。「Can you speak English?」を連発されながらさあ出発です。これから二時間半どうしたら良いか、とにかく宿題（名前、住所、家族構成等を聞くこと）をクリアしなければなりません。

虎の巻の辞典や地図の力を借りて話が弾み(?)：奮闘しながらも、楽しく

過ごすことができました。

《保育園》

障害児と健常児の統合保育。八十一人の定員（知的障害児六人）に職員十五人、外部から作業・理学療法士も来ます。障害児は午前中六人一緒で、午後は二班に分け特別の保育さんがつきます。訓練として感覚統合に力を入れているそうです。

園内はすべて子供の目の高さにあわせて造られ、内容も画一的でなくその子の好みに合わせた保育をしているのが印象的でした。

《公立小中学校》

情緒障害教室では十五人の生徒に四人の教員、指導員一人で四つの教室で勉強。また、身体障害児十六人の内半数はサポートをつけて普通クラスで勉強。普通学校で教育を受けることは良いことであり、他の子供たちにとっても関心の深いことであるということをおぼろげに感じることができました。

《市営補助器具倉庫》

倉庫というので、広い物置をイメージしていましたが、中は各部屋に仕切られ、種別ごとに器具が保管されていました。倉庫には一万三千五百種の器具が登録、約五千五百人が利用しており、貸出の受付は電話またはファックスで良いそうです。

ここでは、あらためて補助器具が高齢者や障害者が自立した快適な生活を送り、社会参加をするために必要不可欠なものであることを深く認識させていただきました。また、補助器具がこれ程までに利用されているということは、デンマークの高齢福祉の三原則の一つである「残存能力の活用」の現れだと強く感じました。

《プライエム》

居住者は百二十人で職員は八十人。どの部屋も自分の思い思いの家具を備え、花を飾り絵を掛け、家族の写

真を貼って、施設という感じは微塵もなく、限りなく自宅にいる様な雰囲気でした。また、表情も明るく、九十歳でも赤い洋服を身につけお洒落なのです。自己決定の尊重と、日常生活の継続性の尊重が息づいていることを感じました。

感動を胸に……

最後の晩餐会で、研修中随行してくれたラナス市職員オーレさんに、補助器具のシステム拡大の発端について聞いてみました。すると、「花は種を蒔かないと咲かないよ。蒔い

た種は必ず花が咲くんだよ」と。私は一瞬この意外な返答に戸惑ってしまったのですが、次の瞬間、あれなのだから、という思いが電光石火に激しく走って心が揺さぶられたのです。大きな衝撃を覚えました。一人一人を大切に、人間性を尊重するという心がデンマークの福祉の原点なのだという熱い思いと発見に気づきました。そう気付くと全てが繋がってきます。各施設内の広さ、色使い、壁に掛けられた絵、家庭的な雰囲気、家族の写真、笑顔、子供たちの伸びやかさ等々：納得できるのです。深い感動でした。

私たちの町にも種は少しずつ蒔かれております。住民参加型のまちづくりは正にその一つではないでしょうか。花を咲かせたいと思います。見事な花が咲きますよう、今回の視察研修で得たことを多くの皆様に伝えていきたいと思えます。最後に、この研修でご尽力いただいた片岡さん、マリアさん、池田さん他大勢の方々に感謝を申しあげます。



〈市補助器具倉庫〉

約一万三千五百種がこの倉庫に登録され一日平均約七十件の問い合わせがある
購入価額・修理代が二百クローネ（約三千五百円）以下のもの、維持費は自己負担となるが、あとは無料で貸し出される



〈プライエム内の個室〉

他の施設同様、室内の花、写真等の飾りつけは自分で思うように行う
常に自宅にいるような雰囲気を自分でつくれるということの大切さをあらためて思い知らされた



〈研修最終日程、市議会副議長

(副市長)、利用者会代表、ハンディキャップ委員等とのパネルディスカッション
これまでの研修を踏まえ、デンマークの福祉政策の具体的な取り組みなどについて討論を交わす

町長日誌

3/16~31

16日(木) 鷹巣町商工会主催の『フレッシュマンセミナー』に出席、「社会人に期待する」と題し講話をした。

17日(金) 鷹巣小学校卒業式に出席、82名の卒業生に祝福のこたげを贈った。

17日(金) 鷹巣町観光協会総会に出席。

17日(金) 鷹巣町消防団幹部団員送別会に出席、木村秀夫消防長はじめ第1、第3、第6各分団長の功績をたたえとともに長年のご労苦に対してお礼を述べた。

18日(土) 東小学校卒業式に出席、24名の卒業生に祝福のこたげを贈った。

19日(日) 西幼稚園卒園式に出席、お祝いのことばを述べた。

19日(日) 鷹巣町海外研修報告会に出席、研修に参加した17名の方々からフランスやデンマークでの都市計画、福祉政策などについて報告をいただいた。

20日(月) 鷹巣町観光のまちづくり実行委員会に出席。

24日(金) 鷹巣町消費者の会研修会に出席。

25日(土) 仙台市で開催された経済企画庁所管の「シニアライフアドバイザー養成講座」に出席、『住民と共につくる福祉の町』と題し講演をした。

26日(日) 鷹巣町心身障害児通園施設、もろびこども園の卒園式に出席、園を巣立ち4月より小学校へ入学する二人の園児にお祝いのことばを述べた。

27日(月) 社会福祉協議会理事会並びに評議委員会に出席。

28日(火) まちづくり町民会議最終報告会に出席。

29日(水) 鷹巣阿仁地域シルバー人材センター設立準備会に出席、地域推進員29名に委嘱状を交付し、地域でのPR活動をお願いした。

30日(木) 鷹巣町婦人消防協力隊の総会に出席。

人事異動

4月1日付

役場では、四月一日付けで定期人事異動が発令されました。異動者(昇格者を含む)は十五人と小規模で、新採用者は八人、三月三十一日付けの退職者は六人でした。また、退職及び鷹巣阿仁広域圏組合に派遣された管理職の後任は、いずれも兼任となりました。異動者は次のとおりです。

【兼任】

◇総務課主幹兼課長兼財産管理課主幹兼課長(総務課主幹兼課長) 松尾健正◇地域政策課長兼財政課長(地域政策課長) 久留嶋正夫◇建設課長兼水道課長(建設課長) 佐藤伸

◇東保育園長(東保育園長) 高坂勝雄
【町長部局】
◇福祉保健課主幹兼課長(福祉保健課長) 岩谷利男▽財産管理課地籍調査係主査(地籍調査係主任) 館山操▽財産管理課地籍調査係主査(地籍調査係主任) 九嶋巧▽商工観光

課観光物産係主査(観光物産係主任) 佐藤伸▽総務課総務係主任(総務課付厚生省派遣) 河田浩文▽地域政策課地域振興係主任(地域振興係主事) 小松正彦▽福祉保健課保健係主任(保健係主事) 飯田佐智代▽税務課町民税係主事(総務課付秋田県派遣) 小坂健正▽総務課付主事(会計課経理係主事) 成田幸治▽財政課電算係主事(電算係主事補) 沢田賢

【採用】
▽財産管理課地籍調査係主任(広域消防本部) 長岐順一
【厚生省へ派遣】
※平成七年三月三十一日付
▽仲谷茂明(財政課長)
※平成七年三月三十一日付
▽成田幸治(総務課付主事)
【採用】
▽総務課付主事 戸嶋拓志▽総務課付主事 中林藤洋▽住民生活課課長補佐 亀谷和子(住民生活課長補佐兼任住民生活課) 佐藤フサ(学校教育課) 佐藤フサ(学校教育係長)

【広域圏組合へ派遣】
※平成七年三月三十一日付
▽藤嶋源(財産管理課主幹兼課長) 小坂秀夫(水道課主幹兼課長) 長岐修治(中央保育園主幹兼園長) 長岐貞次(建設課長補佐) 亀谷和子(住民生活課長補佐兼任住民生活課) 佐藤フサ(学校教育課) 佐藤フサ(学校教育係長)

【教育委員会へ出向】
▽学校教育課学校教育係主事(総務課付主事) 戸嶋拓志
【秋田県へ派遣】
▽(総務課付主事) 中林藤洋
【退職者※三月三十一日付】
▽藤嶋源(財産管理課主幹兼課長) 小坂秀夫(水道課主幹兼課長) 長岐修治(中央保育園主幹兼園長) 長岐貞次(建設課長補佐) 亀谷和子(住民生活課長補佐兼任住民生活課) 佐藤フサ(学校教育課) 佐藤フサ(学校教育係長)

▽総務課付主事 戸嶋拓志▽総務課付主事 中林藤洋▽住民生活課課長補佐 野貴久▽建設課工務係主事 飯坂聡宏▽会計課経理係主事 島山英利▽住民生活課課長補佐 松尾稚子▽水道課工務係主事 補藤嶋幸広



4月23日は町長選挙投票日

大切なあなたの一票を必ず投票しましょう (不在者投票はお早めに)

まちづくり町民会議からの報告

まちづくり町民会議（委員三十四名）では、この程調査・研究事項を集約し町に報告しました。過去二力年にわたり町民の声として幅広い提言を行ってきた同町民会議では、これまでの提言の

中から重点事項を抽出して「産業部門」「生活環境部門」「文化部門」に分かれ、視察研修や討議を重ねてきたものです。

町ではこの具体的な提言を、今後の諸施策や計画に反映させていくことにしています。以下では、提言された主な内容をご紹介します。

『活力あるまちづくりに具体的な提言』

都市の消費者と町の生産者の「交流研修館」を

産業部門

産業部門（宮腰光雄世話人・十一名）では、地域産業の活性化を図るために、①町の特産品の開発②森林資源の有効活用と間伐材等の付加価値を高める③観光農園の開発の三点に絞って調査・研究しました。

ローガンやキャッチフレーズの募集

二、町の特産品開発条例の制定
※町の活性化を図るうえで、町の資源をどう活かす産業に結びつけるかが課題であり、地域の自然的資源、文化的資源、施設の資源、人的資源の創出が必要である。特に特産品の開発と企業化にあたっては、起業リーダーの育成など人的資源の活用が重要であると考えられる。

また、品質の向上と統一化を図るため、厳格なチェックによる町の特産奨励マークの発行も必要。

その結果具体的な提言としてまとめられたものは、一、まちおこし、産業おこしのために全町民が二十一世紀にトライシ燃えるような「ス

また、品質の向上と統一化を図るため、厳格なチェックによる町の特産奨励マークの発行も必要。

三、都市の消費者と町の生産者が交流する交流研修館「晴耕雨読（仮称）」の建設と「ふぁみりー実習館」の建設

※観光農園の開発や間伐材の有効活用については過去二年間のまちづくり町民会議でも提言されているが、今回はさらに竜ヶ森の開発計画と内水

面漁業振興計画をドッキングさせる形で、都市の消費者と町の生産者が交流し、体験を通して相互に理解し合うための「交流研修館」を提言する。

この研修館は、青少年から老年者層まで利用できる幅広い機能を持った宿泊可能施設で、竜ヶ森近辺で内水面漁業施設にも近く、観光農園での農業体験や自然の散策、溪流釣りができる場所への建設が望まれる。

その他、鷹巣特産のログハウス造りの「ふぁみりー実習



各部門3人の世話人から岩川町長に調査研究報告書が手渡されました

空港緩衝緑地に「マラソンコース」や「野鳥観察の森」を

生活環境部門

生活環境部門（相馬文夫世話人・十三名）では、①空港周辺整備②緩衝緑地整備③ゴミ環境についてを重点的に調査・研究しました。

空港周辺整備については、児童公園の整備拡張など町の空間緑地帯の設定と観光河川としての小猿部川の整備・保存、中央公園周辺への郷土史伝承館・青少年自然の家・遊園地・野外レクリエーション施設の建設を提言する。これ

らの整備により、町民の憩いの場の確保のほか、全国から山村留学も受け入れる。

また、空港利用促進の面からも都会人を対象にした観光農園や分収林業を実施し、自然食品の栽培、地酒の商品化、豊かな自然を生かした工業団地の造成なども進める。

空港の緩衝緑地（空港と隣接地の間の緑地帯）整備については、県が特別委員会やコンサルタントに委託するなど

専門的な立場で計画を検討されているが、現地調査などにより次の事項を提言する。

- 一、北欧の杜公園と緩衝緑地
- 二、特用植物、山野草、葉草、樹木等の見本園の整備
- 三、野鳥観察の森、観察ステーションの設置
- 四、空港調節池を利用した釣り堀の整備
- 五、栗園、きのこ圃場、オーナー制果樹園の整備
- 六、子どものための宿泊施設の建設と家族で宿泊休養できるログハウス村の整備を行う。

を利用したマラソン及びサイクリングコースの開設

二、特用植物、山野草、葉草、樹木等の見本園の整備

三、野鳥観察の森、観察ステーションの設置

四、空港調節池を利用した釣り堀の整備

五、栗園、きのこ圃場、オーナー制果樹園の整備

六、子どものための宿泊施設の建設と家族で宿泊休養できるログハウス村の整備を行う。

ゴミ環境については、今後の空港の開港やアクセス道路の

「総合文化・歴史・創作センター」を広域圏で

文化部門

文化部門（佐藤好敏世話人・十名）では、これまでのまちづくり町民会議で提言されてきた中から、「総合文化・歴史・創作センター」の施設整備について、施設のあり方や運営等について調査・研究しました。

達成したといえる。

しかし、絵画、写真、陶芸、華道、書道などの創作文化団体が他市町村より活発な活動を行っていないが、「展示ホール」がないのが現状。

また、中央公民館をはじめとする既存の施設には展示期間、展示スペースなどに制約があるなど、鷹巣阿仁広域圏内に本格的な展示ホールがないため、県主催の現代美術展の開催などの際には、会場づ

くり大変苦勞している。

こうした現状から、建設にあたっては、町単独ではなく広域的な立場で「県北の美術館」という位置づけのもとに県等に対し要望することもひとつの方法と思われる。

この施設は、地域住民が創作した作品や他の美術館から借用した作品の発表や展示をはじめ、「創作室」（絵画等平面作品用と彫刻等立体作品用それぞれのアトリエ）も設

け、ボランティアによる指導者を配置し、気軽に創作活動ができるよう配慮する。

また、展示ホールと創作室完成後には、段階的に歴史資料館の建設に取りかかり、特に鷹巣阿仁地域の歴史が学習できる施設とする。

なお、これらの施設の建設場所を圏域の中で鷹巣町に仮定した場合、老人や子どもが町の中心部から歩いて行ける距離で、他の文化施設と有機的に連携した活用を図るためにも、ファルコンに隣接する

整備などで人的交流が盛んになることが予想されるため、ゴミの減量化、分別収集の徹底とリサイクルの推進について調査・研究を行った。

ゴミの減量化は、行政と住民が一体となった取り組みでモラルの向上に努めることが大事であり、分別収集については、モデル地区の設定、産業廃棄物の処理は行政の指導強化、リサイクルは資源を大切にすることを子どもの時から育てていく必要があると思われる。

のが望ましいと思われる。

さらに、これらの施設の運営については、専門の学芸員一名、ボランティアによる数名の指導員を配置し、事務職員以外は関係町村の公民館や文化団体のボランティアが中心となった運営団体を組織して行うなど、行政の負担を軽減する工夫が必要である。

そして、常に住民が利用しやすいような運営体制に心がけ、施設の有効利用を図って行くべきと思う。

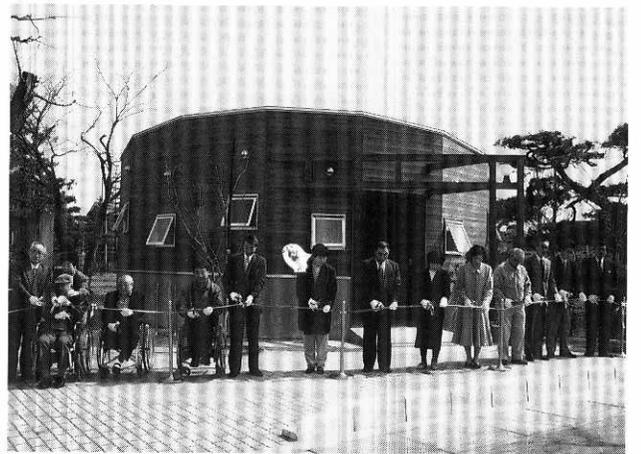
児童公園に待望のトイレが完成

—どなたでもお気軽にどうぞ—

今年一月から児童公園内でトイレの新築工事が行われていましたがこのほど完成し、五日に関係者約三十人が出席して完成式が行われました。

この新築されたトイレは、福祉のまちづくりワーキンググループや車いす利用者からの提案を受けて、町が国の「平成六年度住みよい福祉のまちづくり事業」を導入し建設したもので、外壁には秋田杉が使われているほか、出入口にはスロープがつけられ身体障害者用のトイレもゆったりとしたスペースがとられています。

見学した関係者たちは「誰でも気軽に利用できるトイレですね」と感想を話していました。



中央公園で恒例の放水訓練

—春の火災予防運動—

今月二日から八日まで「安心の暮らしの中心 火の用心」をスローガンに「春の火災予防運動」が行われましたが、運動初日の二日、中央公園では鷹巣町消防団と婦人消防隊による一斉放水訓練が行われました。

この訓練は、火災の発生しやすい今の時期に機械器具の点検と機械操作に対する知識・技術の向上を目的に毎年行われているもので今年には三百十六人が参加しました。当日は雪が降り冬に逆戻りしたような寒さでしたが、指揮者の合図のもと、参加した団員たちは一斉に放水を始め、きびきびした動作で訓練に臨んでいました。



舟場自治会で三世代交流会

—もちつき・ゲームで楽しむ—

舟場自治会（佐藤嘉美会長）では先月二十六日、毎年恒例の三世代交流会が開かれ、子どもからお年寄りまで約八十人が参加し、もちつきやゲームなどをして楽しい一日を過ごしました。

この交流会は、核家族化・少子化が進んで子どもとお年寄りの交流が少なくなってきたことから、子どもを中心に地区の住民が交流し親睦を深めようとい行われているものです。

また、この日は町の国際交流員リアン・ブラッドショーさんも参加して国際交流も行われ、ゲームやダンス、ニュースマイルボウリングなどを楽しみました。

地区の住民がみんなで交流できるこの行事、これからもずっと続けてほしいですね。

読書感想文・読書体験文コンクール作品紹介①

今号より、先ごろ表彰式が行われた第三十回読書感想文コンクール・第十四回読書体験文コンクール（主催＝鷹巣町立図書館・鷹巣町読書会）で、特選に選ばれた作品を連載で紹介いたします。

◆小学校の部 特選

「こんにはレックス」をよんで

中央小学校二年

庄司

巧馬



いまから六千五百万年まえに、きょうりゅうたちはとつぜんいなくなつたといわれています。だから、本やはくぶつかんで、ほねしかみることができません。ぼくは、きょうりゅうが大すきです。まだ、きょうりゅうが生きのこつていれば、ぜつたいともだちになつていたとおもいます。ちえちゃん、きょうりゅうのたまごをみつけて、レックスともだちになりました。レックスはとてもおもしろいきょうりゅうです。だつて、かがみにうつつているじぶんとけんかしてみたり、山のようなウンチをしてみたり、ぼくはおもわずふき出してしまいました。でも、きょうりゅうのウンチってどんないろをして、どんなにおいでしたんだらう。ちえちゃんのはなが、まがりそうなくらいくさかったけど、どんなくさくさでも、ぼくはほんもののウンチをみてみたいです。

ある日、レックスはきょうりゅうのもけいのところ、おかあさんをおもい出してなのか、かなしそうにすわっていました。それを見て、ちえちゃんはレックスをおうちにかえしてあげようとおもつたのだとおもいます。ほんとうはレックスが大すきで、はなればなれになるなんてぜつたいにいやなのに、レックスのしあわせをかんがえてあげたんだとおもいます。ちえちゃんはほんとうにやさしい気もちの女の子だとおもいます。もしレックスをわかっていたら、ぼくもおうちにかえしてあげたいとおもいます。一人ぼっちだとかわいそうだし、おかあさんに会わせてあげたいからです。たいへんです。わるものがレックスをおいかけてきます。レックスをみせものにしてお金をもうけるつもりなのです。でもそこにあられるせいぎのみかたは、子どもたちでした。ちえちゃんとレックスをわるものからたすけるために、子どもたちは力をあわせてたかうのです。「がんばれ」ぼくは、いっしょになつてわるものをやつつけているきもちになりました。さいごにレックスはみどりいろのみずうみの中のそうげんにかえつていきました。そこには、おかあさんきょうりゅうが立っていました。レックス、きみはいまどうしているの。おかあさんにあえてうれしかった？。それともちえちゃんにあいたくないしているの？。もし、もう一ど出てくるのなら、こんどはぼくのところにきてね。そして、ぼくとともだちになつてね。いっしょにスキーをしたり、水えいをしたり、山のぼりをして大きなおにぎりを、ぼくんとたべようね。くさいウンチをしたつて、ぼくはへっちゃらだからね。

△町立図書館から△

図書館で

ボランティアしませんか

◆図書館では、日が長くなる六月から九月までの四カ月間、開館時間を一時間延長するため、ボランティアで手伝いしていただける方を募集いたします。お手伝いしてみようかなと思われる方は、お気軽にご連絡ください。

○募集期間

四月十七日（月）～五月十二日（金）

○お手伝いしていただく期間及び時間

六月一日（木）～九月二十九日（金）

午後五時～六時（水曜日・第三日曜日及び

月末はお休み）

※班編成をして、当番によりローテーションで手伝っていただきます。

◆毎月第三土曜日に「おはなしでこい」を行っている図書館ボランティアグループ「たまたばこ」では、会員になってくださる方を歓迎いたします。今年度の活動について、四月二十一日（金）午前十時三十分からファルコン会議室で総会を開きますので、どなたでもお気軽においでください。

◆お知らせ

○四月から英字新聞「毎日ウィークリー」が入りました。月四回・土曜日の発行です。

○「おはなしでこい」は四月はお休みし、五月二十日からです。どうぞお楽しみに！

【連絡先】鷹巣町立図書館（☎六二―三三三一・ファルコン内）



健康広場



福祉保健課からのお知らせ

保健婦からのメッセージ

お父さん！ 出番ですよ

～父親の育児参加～

父親が、子どものおむつを交換したり、食事の世話をしたり、あるいは入浴させたりすることは、昔では考えられないことで、これらのことは全て母親や祖母などの仕事でした。

ところが最近では、ほとんどの父親が育児にかかわって、入浴の世話などは特に父親の得意とするところになっていきます。父と子の肌と肌との触れ合いが生まれることは、父子の愛情を深め、信頼感を深めるのに役立ちます。

このように直接的な形で父親が育児に参加することは子どもにとっても親にとっても非常によいことです。しかし仕事が多忙なため、子どもの世話が全くできなかったり、休日だけしか子どもと一緒に過ごすことのできない父親も少なからずいるでしょう。

もし仮に父親が母親のように育児に直接的な形で参加できなければダメということなら、世の中の大半の父親は見事に「落第生」になってしまいます。大切なのは「父親の心」。限られた時間をどれだけ積極的に子どもに関わるか、ということが重要です。母親にしても、仕事をおろそかにしてまで子どもの相手をしてもらいたいと望んではいけません。それよりは、夫として育児に協力するなり、あるいはしっかりと精神的な支えになってくれる夫であることを多くの母親は望んでいます。

育児は父親と母親という二本の柱の安定した連携プレイによって支えられなければならないものではないでしょうか。

一九九五年「赤十字運動月間」

～五月一日から五月三十一日まで～

日本赤十字社は、毎年五月の「赤十字社員増強運動月間」を中心として、全国的に赤十字思想の充実を図り、事業活動を支える赤十字社員の増強に努めております。今年度も住民皆様のご協力をお願い申し上げます。

赤十字 Q & A

Q一、日本赤十字社は国の機関ではないのですか？

日本赤十字社は、日本赤十字社法という法律に基づいて設置された特殊法人なので、あくまでも独立した民間の団体です。しかし、国・地方公共団体に協力して非常災害時の救護業務に従事するなど、その補充的役割を幅広くもっている団体です。

Q二、日本赤十字社が毎年社員を募集するのはなぜ？ 赤十字社員増強運動の目的は？

日本赤十字社は赤十字の目的や事業をよく理解して、日本赤十字社の諸活動のために毎年一定の資金（社費といふ年額五百円以上）を提供してくださる方々（社員）によつ

て構成されており、日本赤十字社の行う各種事業の主な財源はこの社員によって納められる「社費」によって賄われております。

そこで、毎年創立の月にあたる五月に「赤十字社員増強運動」を行い、組織と事業の充実発展を図ることを念願しております。

Q三、町内で社費を集めている人は誰ですか？

社費の募集は各市町村単位で行われております。協賛委員として奉仕いただく方は、町内会役員・行政協力委員・民生児童委員・各種婦人団体の役員・社会福祉協議会の関係者・赤十字奉仕団員の方などです。



3月1日に行われた3歳児健診で虫歯のなかったお子さんを紹介します



舟見町
ふじしま ゆうじちゃん



宮前町
ふじもと なおこちゃん



元町
みさわ しょうごちゃん



4月の健康ごよみ

■17日（月）

○母子健康手帳交付と第1回母親学級

場所—中央公民館保健相談室

受付時間—午後1時～1時10分

（妊婦教室終了は3時）

内容—母親の心がまえ、妊娠中期の生活指導

母乳栄養について／その他

持参—印鑑

■25日（火）

○4カ月児健康診査

対象—平成6年12月生まれのお子さん

場所—中央公民館ホール

受付時間—午後1時～1時15分

持参—母子健康手帳・バスタオル

○7カ月児健康相談

対象—平成6年9月生まれのお子さん

場所—中央公民館ホール

受付時間—午前9時30分～9時45分

持参—母子健康手帳・バスタオル

■26日（水）

○健康相談と健康教育

場所—中央公民館保健相談室

時間—午前10時～12時／午後1時～3時

内容—「上手な歩き方・走り方」

健康相談、血圧測定、慢性病予防教室

（ビデオによる健康教育）

夜間当番医（夜間診療）日程表

（午後6時30分～9時）

4月	曜日	医療機関名	電話番号
16	日	奈良 医院	62-1146
17	月	遠藤 クリニック	63-0515
18	火	佐藤 外科消化器科医院	62-1420
19	水	藤原 医院	62-2882
20	木	盛岡 外科医院	62-1101
21	金	佐々木産婦人科医院	63-0105
22	土	としま 医院	62-1267
23	日	戸嶋産婦人科医院	62-1123
24	月	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
25	火	たむら内科クリニック	63-2700
26	水	近藤 医院	62-1155
27	木	津谷 内科	62-2261
28	金	遠藤 クリニック	63-0515
29	土	北秋中央病院	62-1455
30	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420

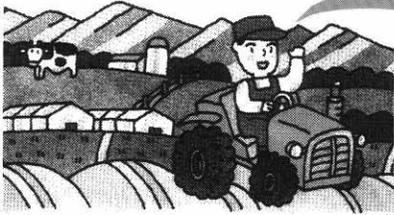
○応急の診療を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の症状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

平成7年度の

協定農作業標準労賃

が決まりました



町の協定額をみんなで守り、生産費用の軽減に努めましょう。また、毎年のように農作業中の事故が起きています。機械や施設の点検整備を十分に行い、安全作業を心がけましょう。

平成7年度 農作業標準労賃協定表 (10aあたり)

作業内容		協定額(円)	備考	作業内容		協定額(円)	備考		
耕起	整理	トラクター	5,500	○耕耘機も同じとする ○深耕15cmをめどとする	稲刈り	整理	バインダー	5,800	○縄ヒモ及周囲刈取は除く ○湿田は別途
	未整理	〃	5,700			未整理	〃	6,200	
代かき	整理	〃	6,300	整理	コンバイン	16,900			
	未整理	〃	6,900	未整理	〃	17,700			
耕起・代かき一貫体系作業	整理	トラクター	11,000	ハーベスタ		6,500			
	未整理	〃	12,000	稲乾燥	25.1%以上	580	○玄米(検査米) ○30kg当たり		
田植	整理	機械植	5,700		○側条施肥植500円増	23.1~25%		560	
	未整理	機械植	6,300		○苗は除く	19.1~23%		500	
種	苗	630	○1箱当たり		19%以下	470			
中	苗	660	○1箱当たり	稲摺		280	○検査米30kg当たり		
田植作業等			6,200	○1日当たり男女共	精米	水稻うるち	740	○30kg	
中耕除草			2,000	○男女共		水稻もち	810		
一般的農作業			5,400	○1日当たり男女共	畑	耕起	5,600		
稲発芽			520	○発芽のみ4kg		畝立	8,000		
散布機防除			1,000	○薬剤除く	あぜぬり		300	○10m	
稲運搬			2,000		草刈		1,800	○1時間当たり	
					各種オペレーター		10,000	○1日当たり	

☆付託☆ 1. 転作耕起作業は10a当たり6,500円とし、2年目からは畑の耕起と同額(植え付可能として)
 2. 1日の労働時間は8時間とし、まかないなしとする。
 3. 上記整理地のうち1区画10a未満の土地については、未整理とみなす。

鷹巣町農業総合指導センター・北秋田農業共済組合・鷹巣町農業協同組合・鷹巣町農業委員会

◆農地の賃貸借契約は農業委員会(☎62-1111 内線281・282)に届けましょう◆

暮らしの情報

INFORMATION



老齢福祉年金の証書を提出しましょう

福祉年金を受けている皆さんは、四月の定期支払いを受けたら、すみやかに「国民年金証書」を市町村役場の国民年金課（係）に提出してください。

これは、物価スライド制に

カタクリとすみれを訪ねる会

参加者募集

- 日時 四月二十七日（木）
午前九時（中央公民館前出発）～午後四時
 - 場所 早口ダム周辺・きみまち坂
 - 募集人員 二十八名（応募者多数の場合抽選）
 - 経費 無料
 - 持参する物 筆記用具・昼食
 - 申込み締切り 四月二十四日（月）
- ※お申し込み・お問い合わせは、教育委員会生涯学習課（☎六二一一一―内線四二六）へ

より改定された四月からの新しい年金額を記入するためです。

提出が遅れたり、提出を忘れたりしますと、八月支払いの年金を受けられなくなりま

すので、忘れずに提出してください。

なお、八月の支払いを受けた後も、証書を提出していただくことになっています。

秋田県育英会奨学生募集

（財）秋田県育英会では、平成七年度の奨学生を次のように募集します。

▽募集人員

国公立大学 八十名

私立大学 八十名

▽応募資格

①秋田県出身者で本年度の大学（含短大）入学者

②他の団体等から学資の給貸与を受けない者

③本会の学生寮に入寮しない者

▽奨学金の貸与

本人の最短修学年限までの間、国公立（月額）三八、〇〇円、私立（月額）四九、

年金だより

12

四月から保険料が変わります

四月から国民年金の保険料は、月額一、七〇〇円になります。

毎年、段階的に高くなる保険料ですが、制度を長期的に安定したものにし、給付と負担のバランスを保つために必要なことです。

物価スライド制によって年金額も引き上げられると同時に、保険料もアップするわけです。

国民年金の保険料の額は基礎年金を支給するのに必要な費用として決められたものです。基礎年金の年金額の三分の一は国庫負担ですから、残りの三分の二に相当する費用を保険料でま

かなうことになりました。例えば、厚生年金に加入しているサラリーマンなどは、月収二十万円程度の方で一六、五〇〇円を給料から天引きされています。みなさんの理解と協力が大切です。

なお、国民年金の保険料はまとめて前納すると割引されます。平成七年四月から平成八年三月分までの一年間の前納保険料の額は、一三七、〇一〇円です。毎月納付と比べて三、三九〇円の割り引きとなります。四月二十八日（金）までに納付してください。

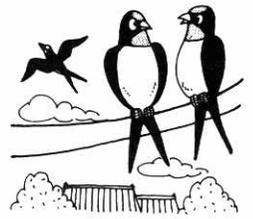
行政相談 今月は19日です

▽時間 午前十時～午後三時

▽場所 中央公民館

▽行政相談委員 近藤栄一（☎六二一一二―一〇）

※相談は無料で、秘密は固く守られます。



〇〇〇円を貸与
▽奨学金の返還

貸与終了後、貸与期間の二倍の期間内に年賦その他の割賦によって返還のこと（無利子）ただし、卒業後秋田県内に居住もしくは就職（自営を含む）の者は、返還金の一部を免除する。

▽出願と採用決定

四月三日（月）から五月六日（火）まで受付、五月下旬選考決定（予定）

※募集要項や奨学金貸与願用紙は本会事務局に請求のこと（郵送希望の場合は八十円切手貼付の定形返信用封筒が必要です）

※事務局 秋田市山王四丁目一―二 秋田県教育庁内 財団法人秋田県育英会（☎〇一八八―六〇―三五五二）

長寿学園「グレートアカデミー平成」入園者募集

テーマは「楽しく学んで豊かに生きる」

秋田県教育委員会主催の長寿学園「グレート・アカデミー平成」の会場が、今年度から

鷹巣町になりました。

この長寿学園「グレート・アカデミー平成」では、いろいろな専門家講師の指導による二年間の学習を終えた後、学習指導士の称号が与えられ県生涯学習センター人材活用名簿に登録されます。

あなたも生涯学習及び地域活動の指導者として積極的に活動してみませんか。

▽期間

平成七年五月～平成八年一月まで計二十一回

▽会場

鷹巣阿仁広域交流センター

▽内容

【ふるさとボランティアコース】・ふるさとの自然環境・米代川流域の歴史と文化財・先人の業績・地域展望、県北の産業と経済・高齢化社会と福祉・生涯学習とボランティア・講演（秋大教授清水浩志郎氏他二回）

▽募集人員

四十名

▽経費

教材費として年間一四、四〇〇円（一括納入）

▽申込締切

四月末日

※詳しいお問い合わせは、北教育事務所（☎六二―一―二二一）

シリーズ防災①

いざという時に備えて

地震が発生したら

日本は世界でも有数の地震多発国です。いつ、どんな時に巨大地震が起こるかわかりません。

いざという時のため、家族みんなで話し合って、危険から身を守りましょう。

■グラツときたら 火の始末！

「火を消せ！」とつさに行動できるようにふだんから心がけましょう。



■隣近所で協力を！
お互いに声をかけて安全を確認し、助け合いましう。



慶弔だより

3月16日～31日・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

佐藤 彰太 (勉 美由姫) 二男 舟場
三澤 幸 (昭厚 一子) 長女 掛泥
渡邊 光瑠 (光美 美穂) 長男 花園町
松尾 健太 (敏央 泉) 長男 松葉町
木村 愛奈 (正和 和美) 長女 坊沢上町
小川原 富子 (宏美 スサナ) 長女 新舟見町
山田 春佳 (浩充 美智子) 長女 太平町

【お詫びと訂正】

4月1日号掲載の「慶弔だより」で、小笠原広志ちゃんを光志ちゃんに訂正のうえ、お詫びいたします。



二人の前途を
祝福いたします

久留嶋 徹 岩 脇
神 成 忍 阿 仁 町
花 田 雅 勝 脇 神
石 川 加奈子 五 城 目 町

おくやみ申し上げます

大川サタエ (85歳) 前 野
戸澤 広則 (35歳) 前 山

秋田内陸縦貫鉄道(株)から

～お気軽にご参加ください～

◎角館さくらまつりの旅

4月28日(金)・5月1日(月)

募集人員 45名様 (最少催行人員 35名)

旅行代金 大人 8,700円 (鷹巣駅から)

※2日間とも日帰りコースです。

※全行程、添乗員が同行してお世話します。

※車内では缶ビール、ワンカップ、缶ジュース準備します。

※花見会場でも缶ビール、ワンカップ、缶ジュース付きです。

※お問い合わせ・お申し込みは、

秋田内陸線観光 (☎82-3666) または秋田内陸線鷹巣駅

(☎63-0643) へ

香典返し

町社会福祉協議会へ、香典返しとして次の方から寄付金をいただきました。

ご芳志に感謝いたします。
▽堂ヶ岱 小塚勇さんから亡母セツさんの香典返し
▽南鷹巣 柏木清一さんから亡養母てるさんの香典返し
▽街道町 佐々木敏雄さんから亡母オリヨさんの香典返し
▽向黒沢 山内和彦さんから亡父久男さんの香典返し
▽名古屋市 富田光雄さんから富田ハナさんの香典返し
▽住吉町 中嶋博子さんから亡夫三郎さんの香典返し

(七) または町教育委員会生涯学習課 (☎六二一一一一 内線四二五・四二六) へ。

町・を・き・れ・い・に

<美しいまちづくりにご協力お願いします>

全町クリーンアップ

4月16日(日)
午前5:30～7:30
(小雨決行)

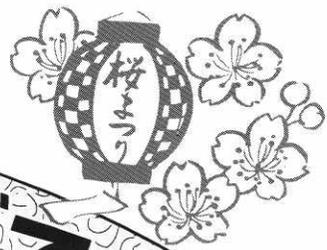
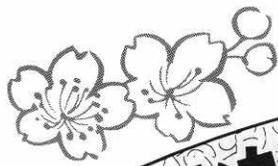
【実施区域】

全町一円の河川・道路・公共広場・不法投棄箇所

【実施要項】

- ◆河川、道路、林野の清掃美化
- ◆公共広場、墓地等の清掃美化
- ◆不法投棄ごみの撤去
- ◆側溝のドブ上げ作業の実施

※クリーンアップについてのお問い合わせは、役場住民生活課環境生活係 (☎62-1111 内線129) へ



春の行楽にお花見はいかがですか

4月27日(木)～5月5日(金)

中央公園桜まつり



家族で、グループで今年も中央公園にお出かけください。夜桜も最高!!

催しのごあんない (予定)

- 4/27 (木) 正午～オープニング
- 4/29 (土) 正午～桜を観る会 (園遊会)
- 4/30 (日) 午前11時～民謡ショウ
午後1時～カラオケ
- 5/3 (水) 午前6時～釣り大会
- 5/4 (木) 午前11時～チビッコマラソン大会

◇協賛行事◇

- 高校野球北秋リーグ戦 (町宮野球場) ほか



出店もたくさんありますよ!

広報たかのす 4月15日号 (No.790)

編集・発行

鷹巣町役場地域政策課 広報広聴係
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号